

大部公園公衆トイレ改築工事

特 記 仕 様 書		
1 工事概要		3. 防腐・防蟻措置を講ずる部分は下記による。 ・土台（防腐・防蟻処理材につき、小口・ほぞ穴のみ） ・外壁部の柱・間柱（木口・ほぞ穴を含む） ・下地材（胴縁を含む） 4. 木材の防腐・防蟻措置に使用する薬剤は、（社）日本しろあり対策協議会又は、（社）日本木材保存協会認定の防腐・防蟻材又は、これと同等以上の効力を有するものとする。 5. 金物類は、木造建築工事標準仕様書又は住宅金融公庫使用による。 一部見掛部の金物については監督職員と協議の上決定すること。 6. 外装材に使用する釘等の金物はすべてSUS製とする。 7. 小屋組、壁下地材については下記による。 ・野地板に使用する構造用合板はJAS規格認定品12mm厚とする。 ・野地板は直接留め付けること。N50釘を用い、間隔150mm以下で平打ちして固定すること。
大部公園内の老朽化した公衆トイレを解体後、木造平屋公衆トイレ1棟を新設する。		
工 事 場 所	鶴岡市大部町18-6	
工 事 規 模	敷地面積183.34m2 建築面積12.28m2 床面積12.28m2	
竣 工 期 限	現場説明事項による	
2 一般事項		
1. 特記なき事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「木造建築工事標準仕様書（最新版）」、「公共建築工事標準仕様書（最新版）」による。		
2. 工事写真・完成写真は、指示された部数を提出すること。		
3. 図面等に記載されていない事項であっても、法規上、現場取合い及び納まりで当然必要と思われる軽微な変更は、監督職員と協議の上で施工する。但し、これによる請負金額の変更は原則として行わない。		
3 仮設工事		
1. 仮囲いは、工事範囲をA型バリケード程度とする。		
2. 工事用電力は最寄りの電柱より分岐使用することとし、これに要する手続、経費等は請負者の負担とする。 工事用水施設設置に要する費用（工事費・水道料・基本料）も請負者の負担とする。		
3. 設計地盤の決定は、監督職員の立会のもとに行う。		
4 木工事		
1. 使用する木材の含水率は、構造材は20%以下、造作材・下地材は15%以下とする。		
2. 使用樹種は下記による。 (1)土台－J I S A 9 1 0 8（土台用加圧式防腐処理木材）規格に適合するもの。 (2)構造材－杉 特1等 (3)羽目板－杉 上小節 (4)造作材－杉 上小節 (5)下地材－杉 1等		5 コンクリート・基礎工事 1. コンクリート打設前に、監督職員の配筋・型枠検査を受ける。 2. コンクリートの設計基準強度及び使用区分は下記による。 均しコンクリート：F c 1 8－1 5－2 0（標準+季節補正係数とする） 躯体コンクリート：F c 2 1－1 8－2 0（標準+季節補正係数とする） （レディミクストコンクリート配合計画書を提出すること。） 3. 型枠（せき板）の種別は下記による。 建物躯体 Ⅰ：打放し合板型枠（パネコート） 4. 使用する鉄筋は、J I S規格のSD 2 9 5とする。 （鉄筋の重ね継手及び定着長さは、ともにフックなしの場合で40d、フックありの場合で30dとする。） 5. 砕石は、RC-40とする。 6. アンカーボルトは、M 1 2とする。



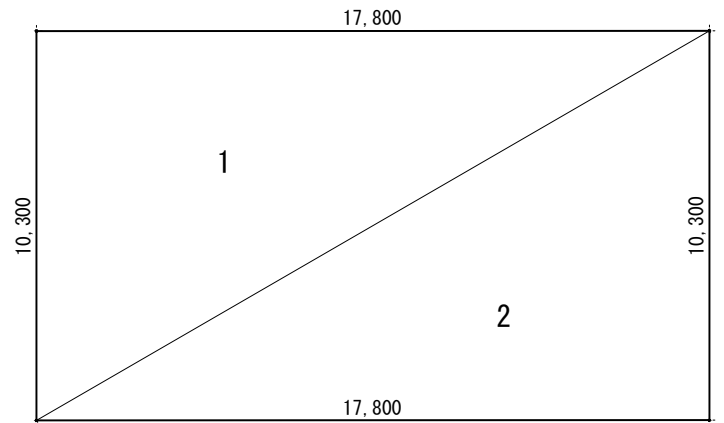
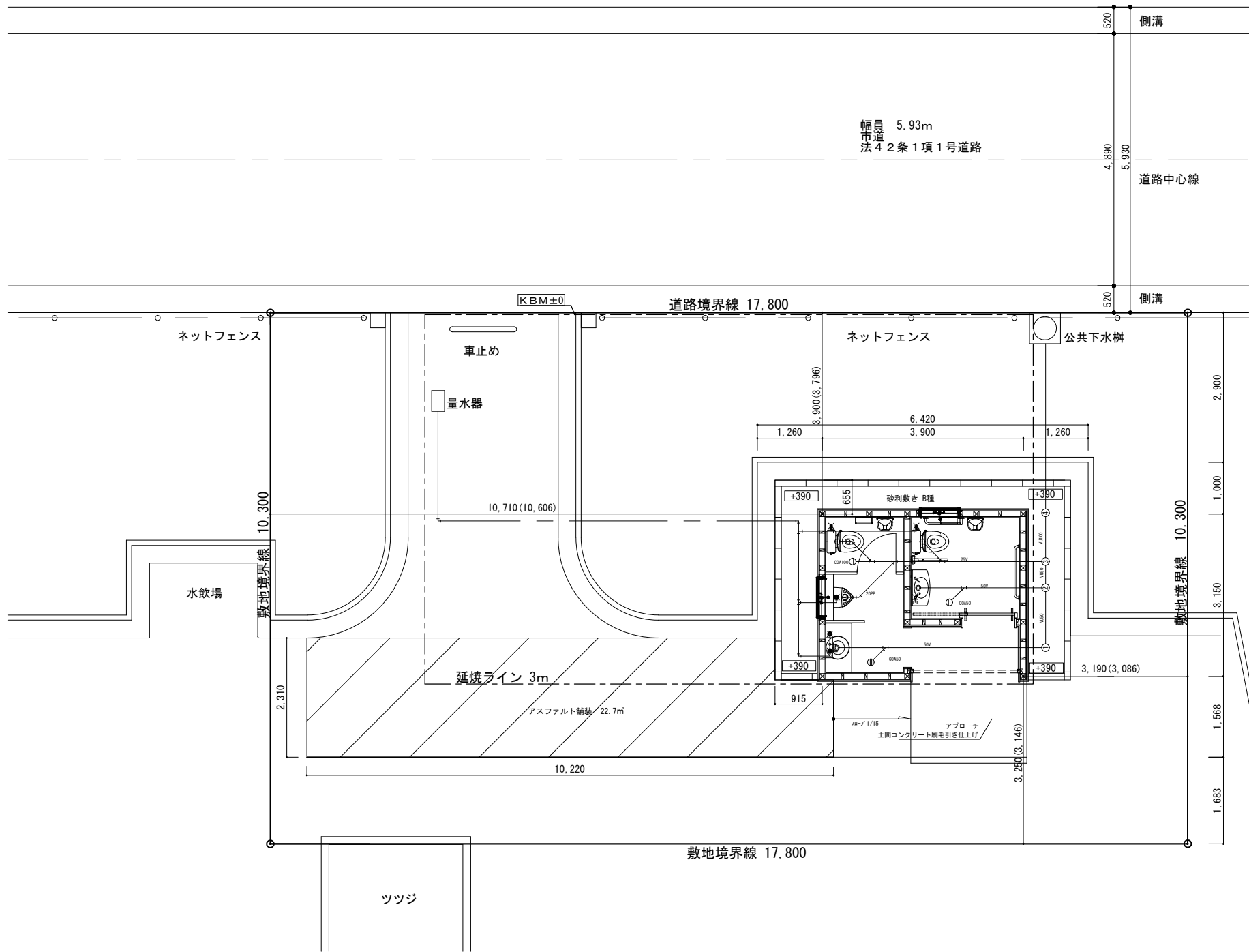
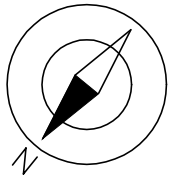
附 近 見 取 図

図面リスト

図番	図面名称
1	附近見取図・工事概要・特記仕様書・図面リスト
2	配置図兼外構図・敷地求積図・求積表
3	平面図、小屋伏図
4	基礎伏図・天井伏図、断面図
5	立面図
6	展開図
7	建具表
8	既存公衆トイレ解体図
E-1	電気設備図
M-1	給排水設備図・衛生器具機器表

工事名称	大部公園公衆トイレ改築工事					
建築主	氏名	鶴岡市長 佐藤 聡				
	住所	鶴岡市馬場町9番25号				
敷地概要	地名地番	鶴岡市大部町18-6	建築概要	建物用途	公衆便所	
	敷地面積	183.34m2		工事種別	新築	
	都市計画区域	市街化区域、都市計画公園		構造	木造	
	用途区域	第一種低層住居専用地域		階数	1階	
	防火地域	なし（22条地域）		最高の高さ	3.391m	
	指定建蔽率	50%		軒高さ	3.223m	
	指定容積率	60%		建築面積	12.28㎡	
	高さ制限	10m		床面積	12.28㎡	

	鶴岡市建設部建築課		製図		照	査	特記	▲	製図	7年10月	日	工事名	大部公園公衆トイレ改築工事	図面番号
									縮尺	NON	図面名	附近見取図・工事概要・特記仕様書・図面リスト	1	



敷地求積			
符号	底辺	高さ	倍面積
1	17.800	10.300	183.340000
2	17.800	10.300	183.340000
合計			366.68000
× 1/2			183.34000
敷地面積 (㎡)			183.34



鶴岡市建設部建築課

製図 照査

特記

製図

7年10月 日

工事名

大部公園公衆トイレ改築工事

図面番号

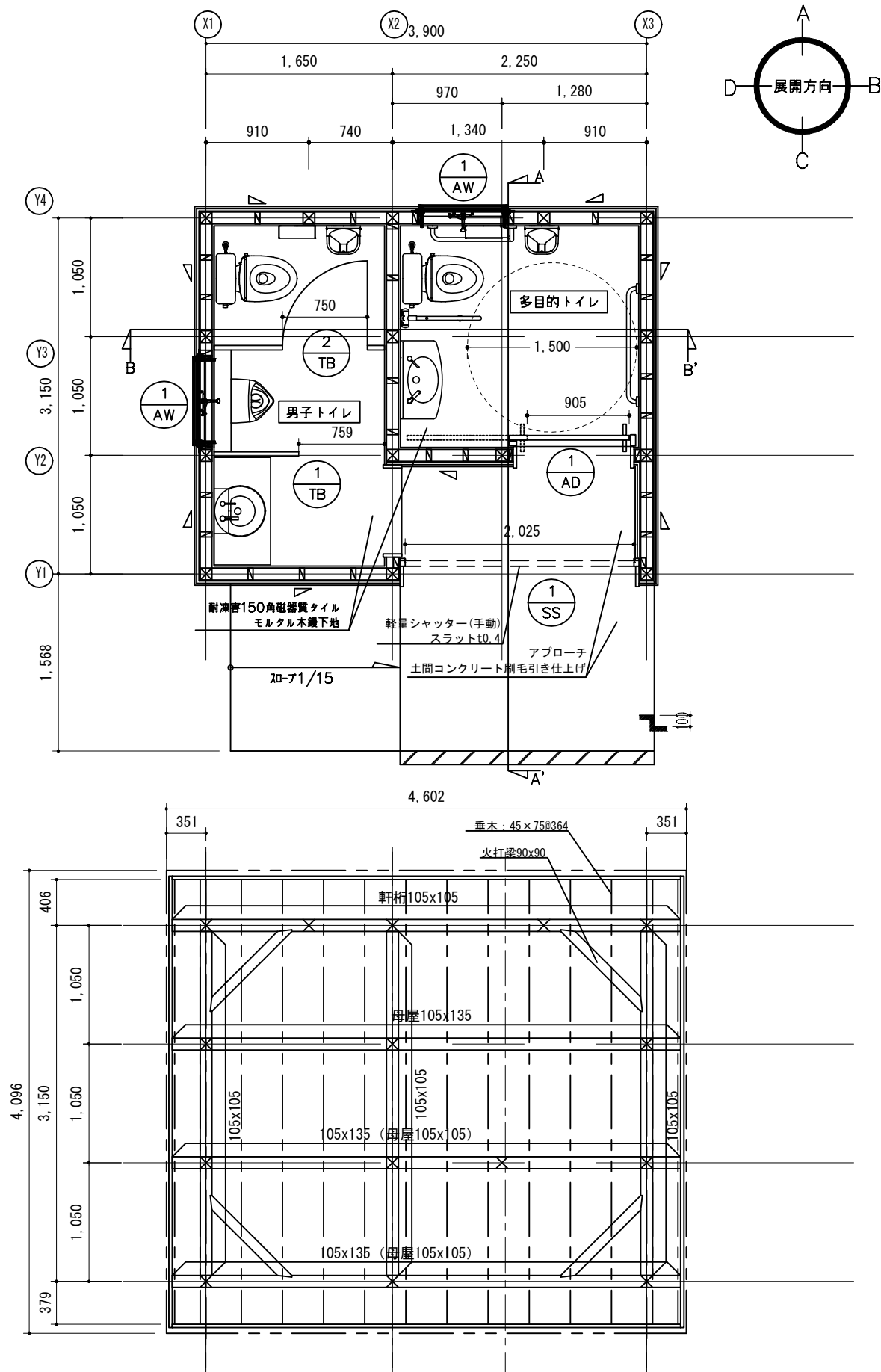
縮尺

1/100

図面名

配置図

2



求積表

建築面積	3.15×3.90=12.2850・・・12.28㎡
床面積	3.15×3.90=12.2850・・・12.28㎡

凡 例	
☒ 管 柱(105角)	☐ 間 柱(45×105)
△ 筋 違(ｼﾝｸﾞﾙ 45×90)	

- 使用金物は、H12建告第1460号による
- 仕様建築材料は全て告示対象外又は
F☆☆☆☆規制対象外を使用

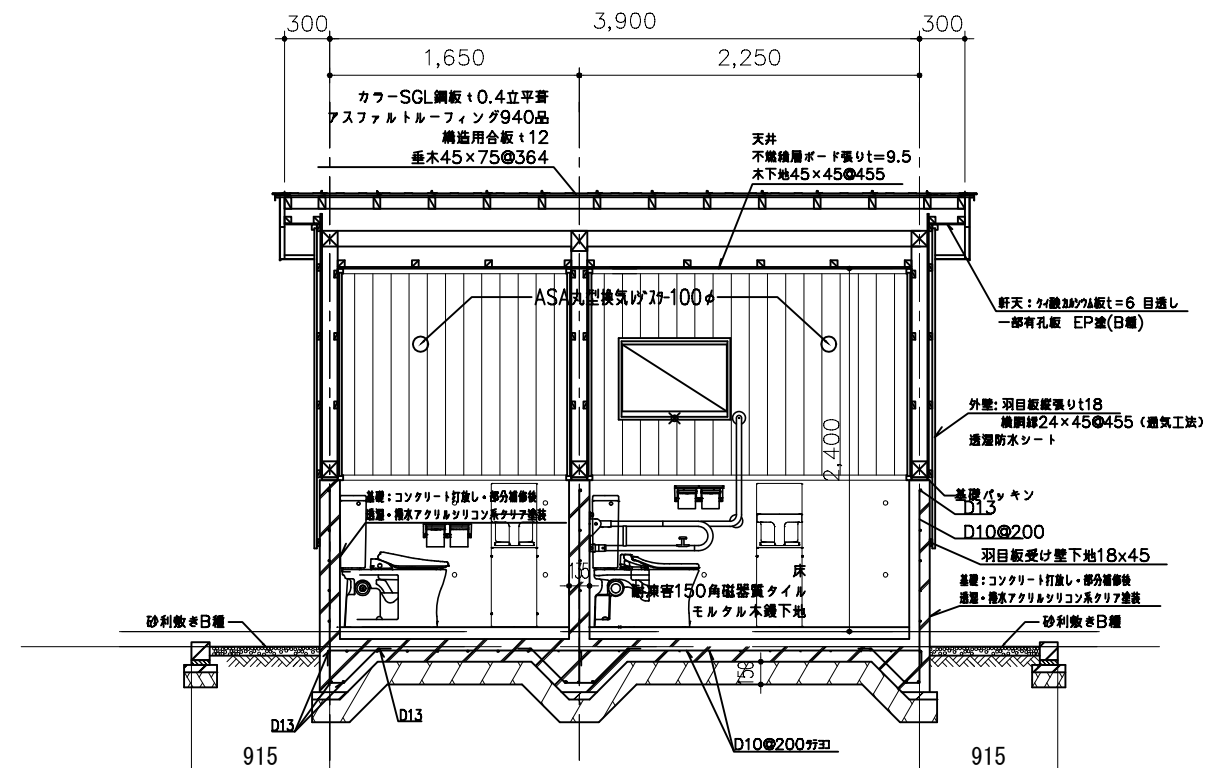
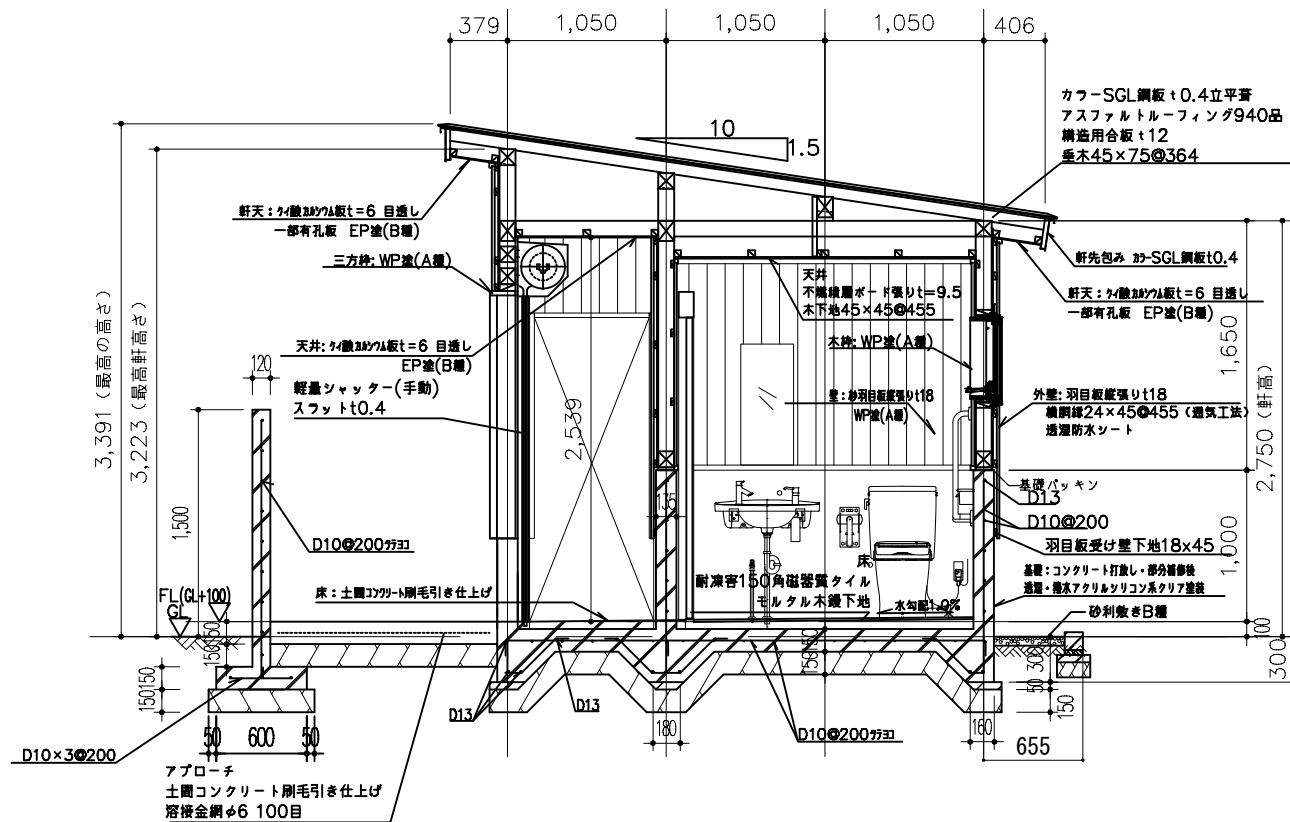
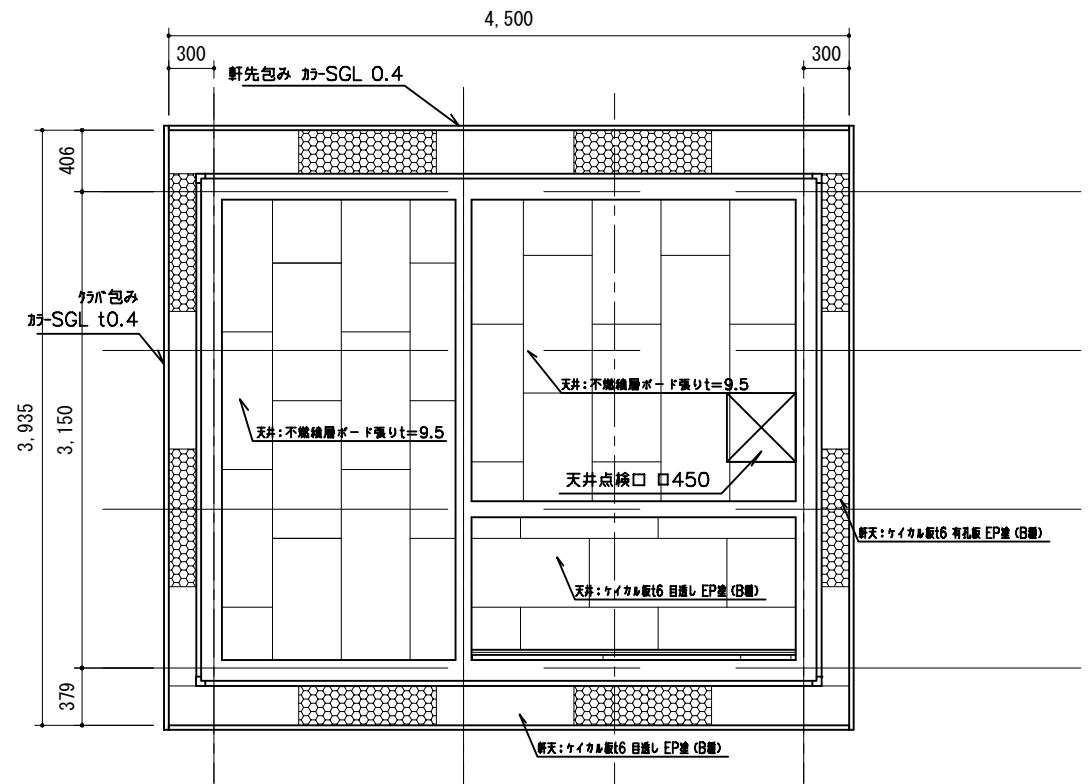
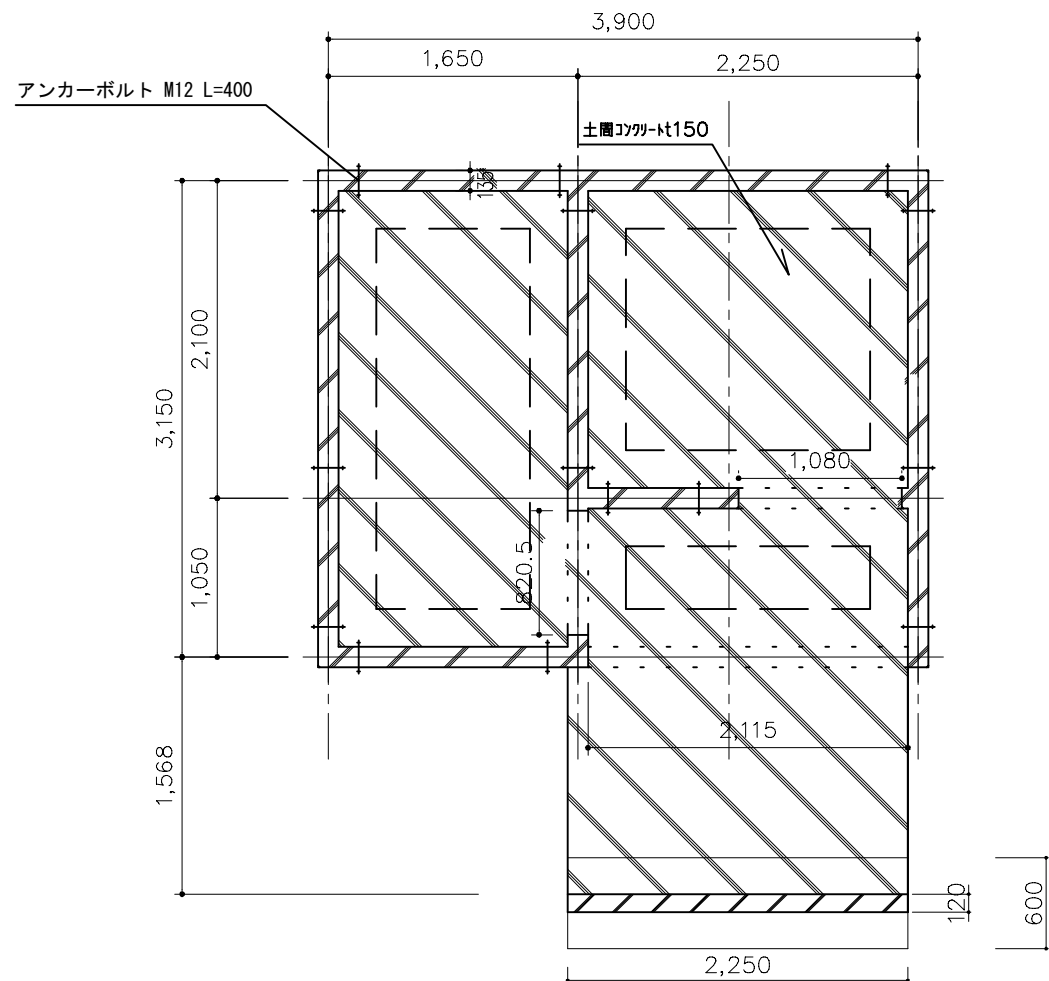
部材リスト (構造寸法)	
防腐防虫注入土台	105×105
柱 (鶴岡産材)	105×105
間 柱 (鶴岡産材)	45×105
軒 桁 (鶴岡産材)	105×105、105×135
梁 (鶴岡産材)	105×105、105×135
垂 木 (鶴岡産材)	45×75@364
母 屋 (鶴岡産材)	105×105、105×135
火打梁 (鶴岡産材)	90×90
小屋束 (鶴岡産材)	105×105



鶴岡市建設部建築課

製図 照 査 特 記

製図	7年10月 日	工事名	大部公園公衆トイレ改築工事	図面番号
縮尺	1/50	図面名	平面図、小屋伏図	3

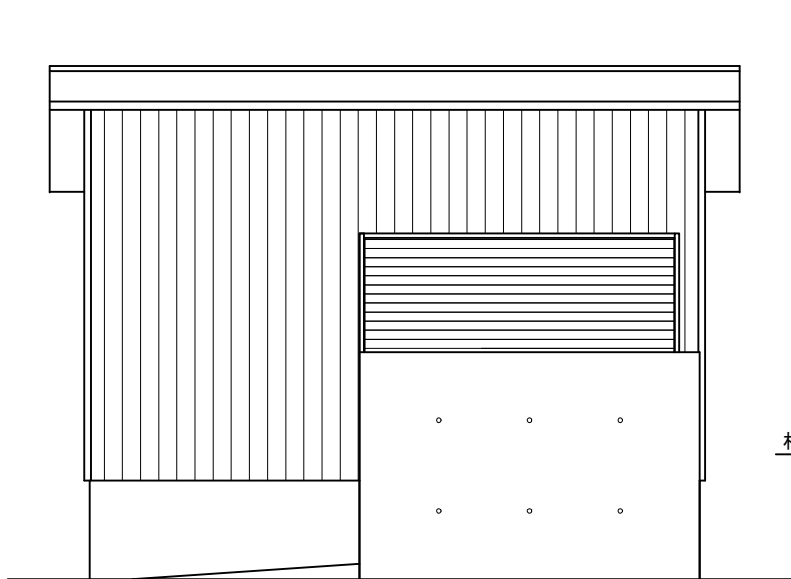


鶴岡市建設部建築課

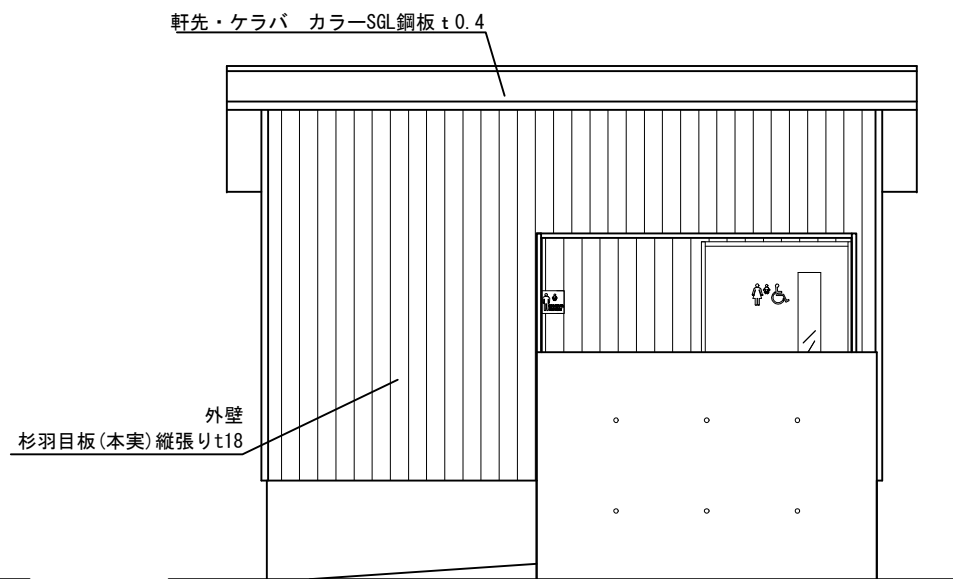
製図 照査 特記

--	--	--	--

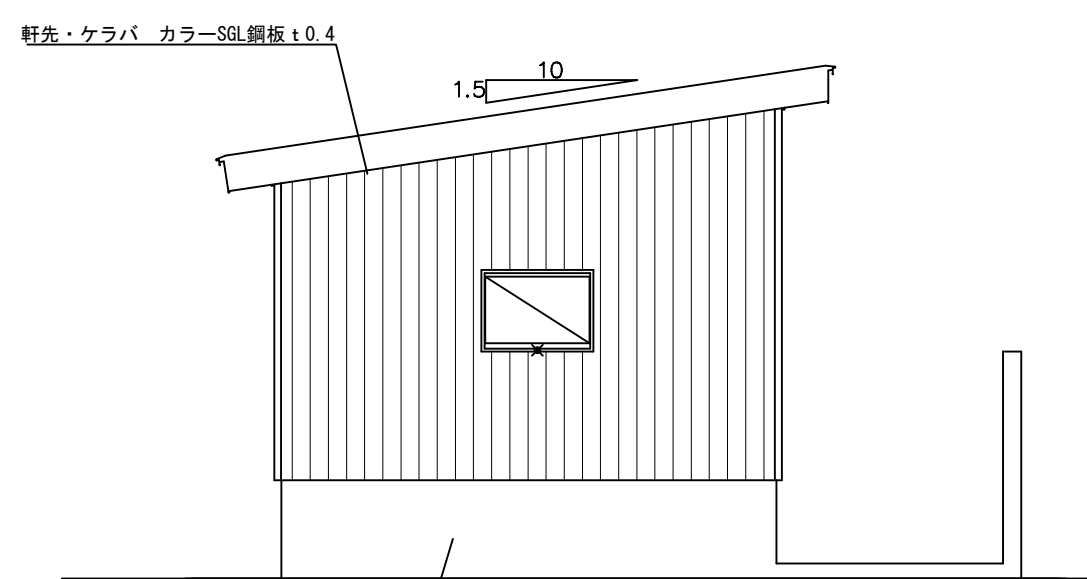
製図	7年10月 日	工事名	大部公園公衆トイレ改築工事	図面番号
縮尺	1/50	図面名	基礎伏図、天井伏図、断面図	4



北側立面図（シャッター閉鎖時）

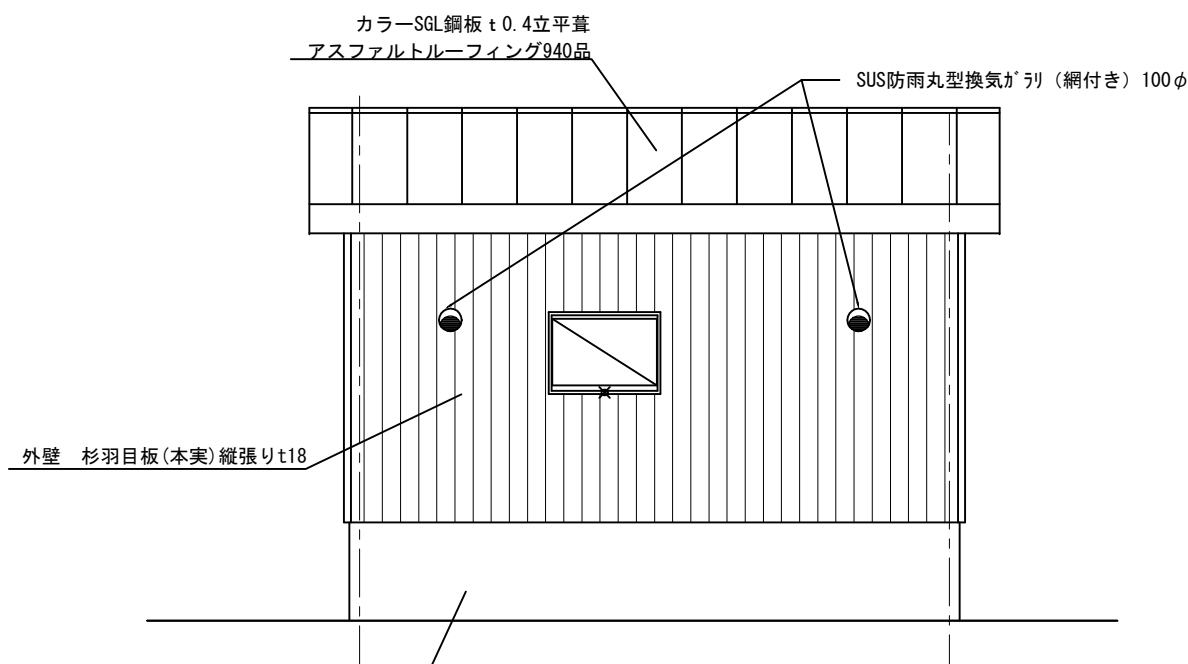


北側立面図



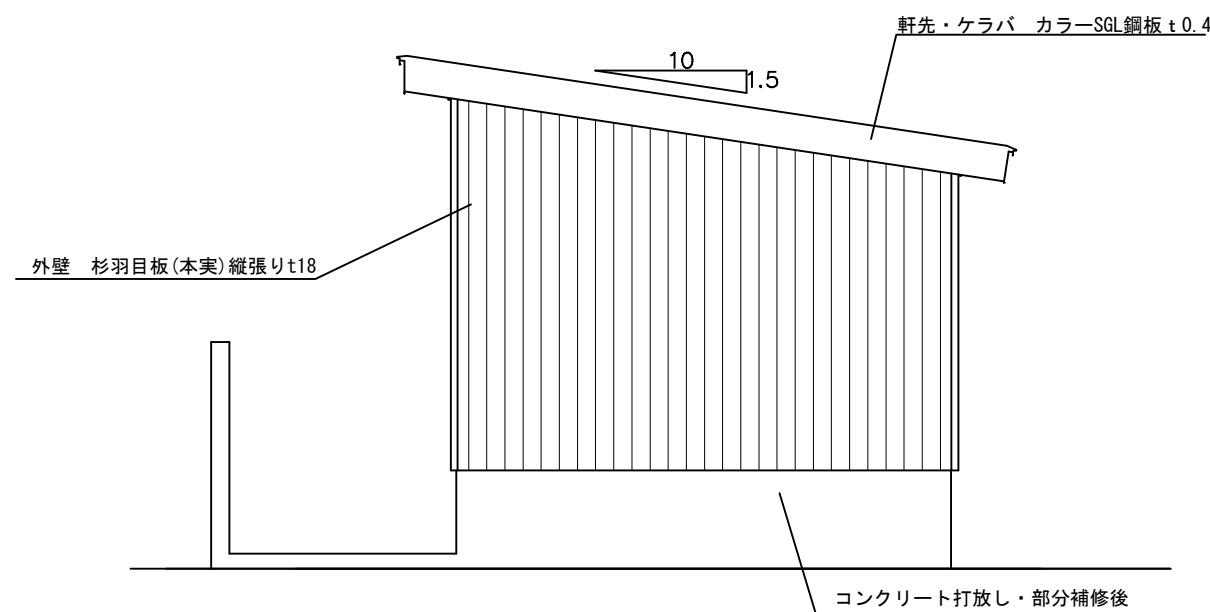
コンクリート打放し・部分補修後
透湿・撥水アクリルシリコン系
着色クリア塗装

東側立面図



コンクリート打放し・部分補修後
透湿・撥水アクリルシリコン系
着色クリア塗装

南側立面図



コンクリート打放し・部分補修後
透湿・撥水アクリルシリコン系
着色クリア塗装

西側立面図



鶴岡市建設部建築課

製図 照 査

特 記

製図

7年10月 日

工事名

大部公園公衆トイレ改築工事

図面番号

縮尺

1/50

図面名

立面図

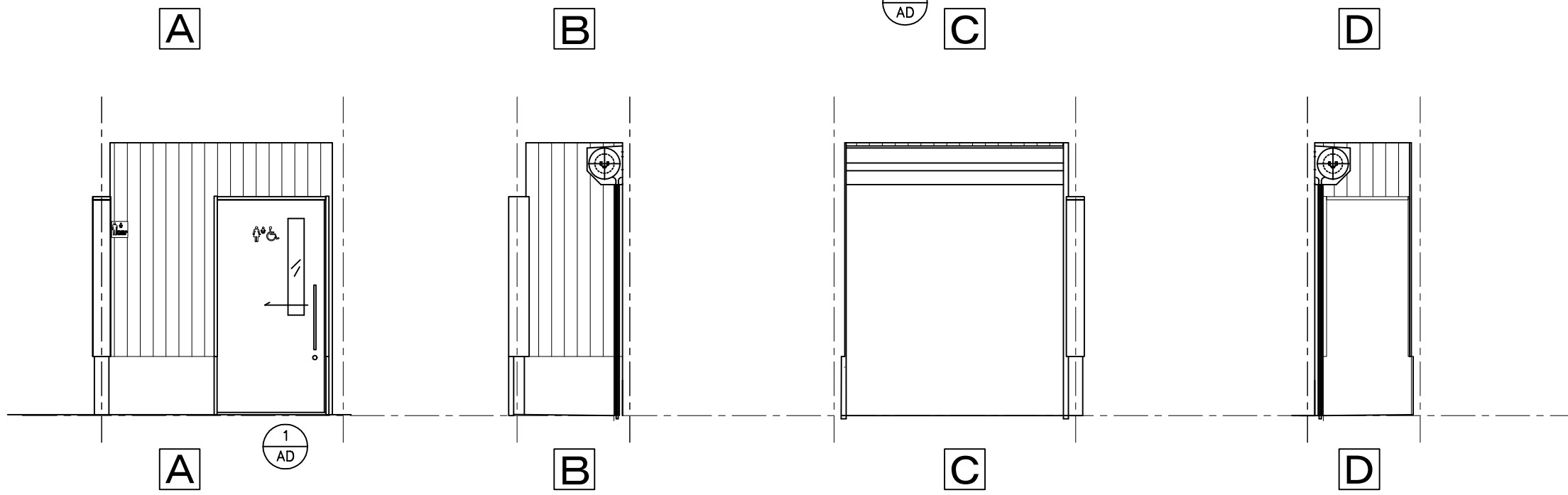
5



室名	男子トイレ
床	耐凍害用150角タイル仕上げ
腰壁	コンクリート打放 透湿・撥水アクリルシリコン系着色クリア塗装
壁	杉羽目板t=18 WP塗A種(裏面1回塗り)
廻縁	木製(杉) 35×35 WP (A種)
天井	不燃積層石膏ボードt=9.5



室名	多目的トイレ
床	耐凍害用150角タイル仕上げ
腰壁	コンクリート打放 透湿・撥水アクリルシリコン系着色クリア塗装
壁	杉羽目板t=18 WP塗A種(裏面1回塗り)
廻縁	木製(杉) 35×35 WP (A種)
天井	不燃積層石膏ボードt=9.5



室名	アルコーブ
床	土間コンクリート刷毛引き仕上げ
基礎立上り	コンクリート打放 透湿・撥水アクリルシリコン系着色クリア塗装
壁	杉羽目板t=18 WP塗A種(裏面1回塗り)
廻縁	木製(杉) WP (A種)
天井	ケイ酸カルシウム板t=6



男子トイレ ピクトサイン
(S=1/4)
SUS 150x150
カッティングシート張り

お子さま連れでも
ご利用できます



鶴岡市建設部建築課

製図 照査

特記

製図

7年10月 日

工事名

大部公園公衆トイレ改築工事

図面番号

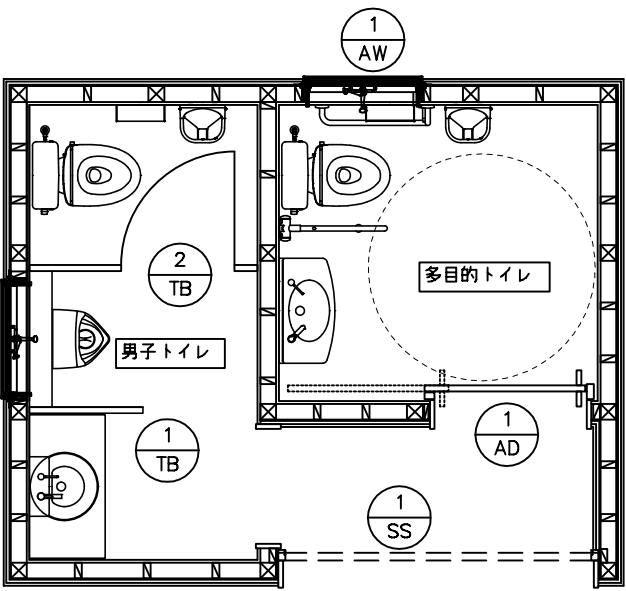
縮尺

1/50

図面名

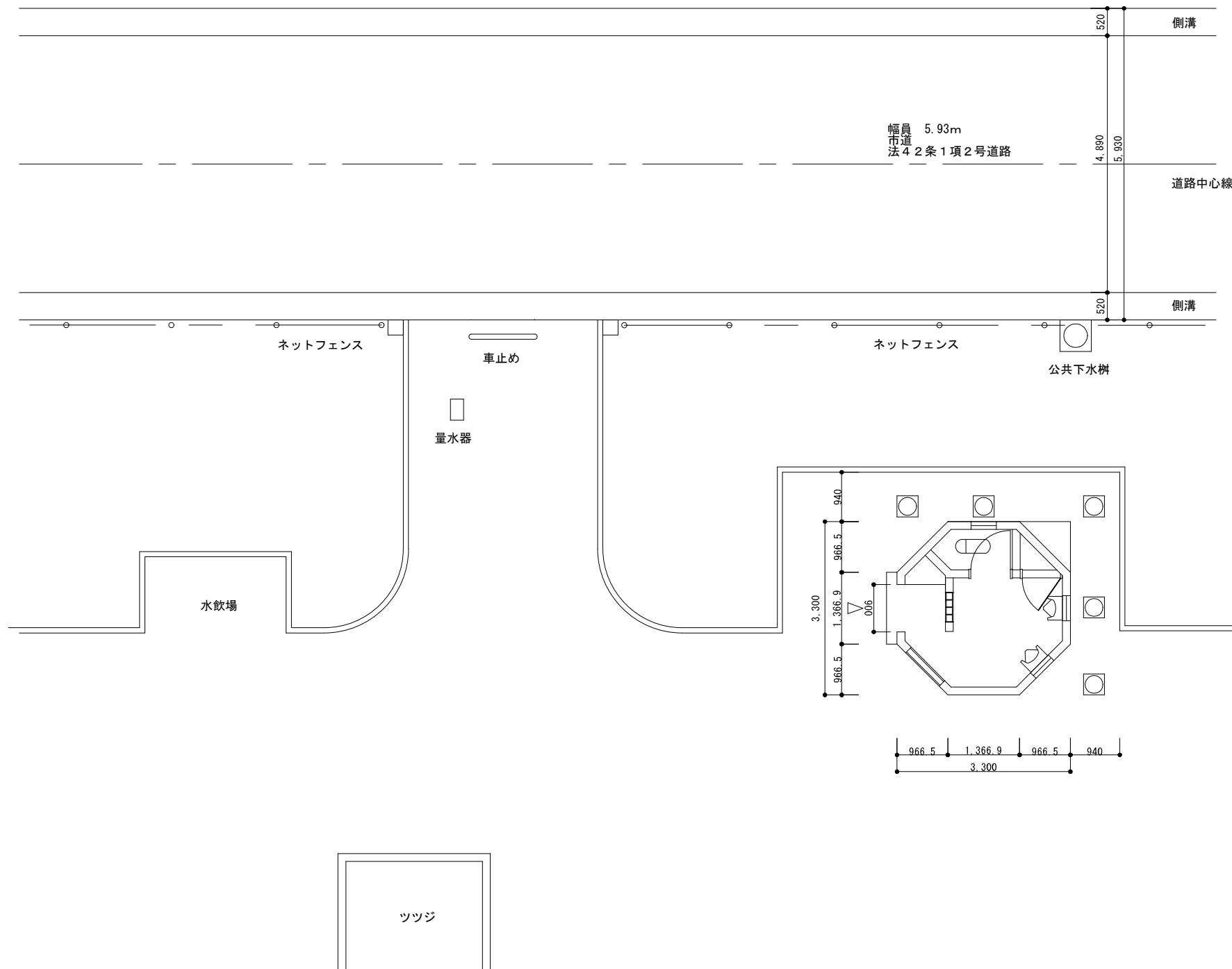
展開図

6

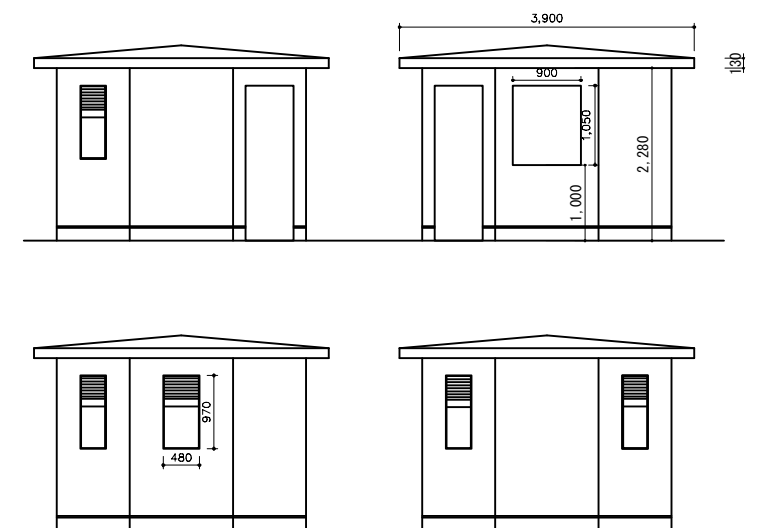


建具キープラン

記号数量	AW-1	1	AD-1	1	SS-1	1	TB-1	1	TB-2	1
形状寸法										
室名	男子・多目的トイレ		多目的トイレ		アルコーブ		男子トイレ		男子トイレ	
形式	横すべり窓		上吊自閉式アルミ片引戸(フロント)		軽量シャッター		トイレブース		トイレブース	
仕上げ	カー				スラット T=0.4		耐水合板下地マシニ化粧合板へ' -ハ' -コT=40		耐水合板下地マシニ化粧合板へ' -ハ' -コT=40	
ガラス	型4+A15+透明3		型板強化ガラス4MM		-		-		-	
見込	70程度		100		-		40		40	
金物	付属金物一式		表示・非常開錠装置付打掛錠(内側大型サムターン) SUS HL H-600 引手・戸当たりゴム、全開固定装置 外部サインピクト(カッティングシート貼)		スラット、ケース、レール: カラー鋼板 付属金物一式		付属金物一式、SUS巾木		表示・非常開錠装置付錠 付属金物一式、戸当たり、 SUS頭継、SUS丁番、SUS巾木	



※石綿調査済み（検出無し）



鶴岡市建設部建築課

製図 照査

特記

製図

7年10月 日

工事名

大部公園公衆トイレ改築工事

図面番号

縮尺

1/100

図面名

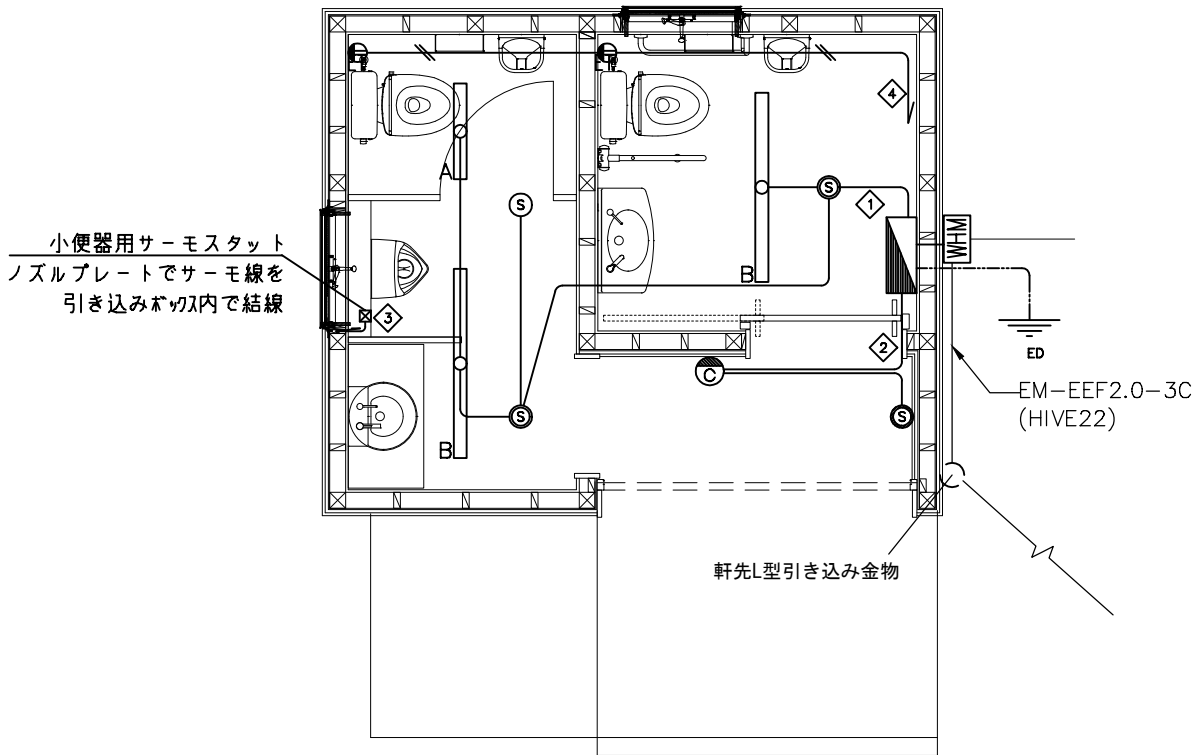
既存公衆トイレ解体図

8

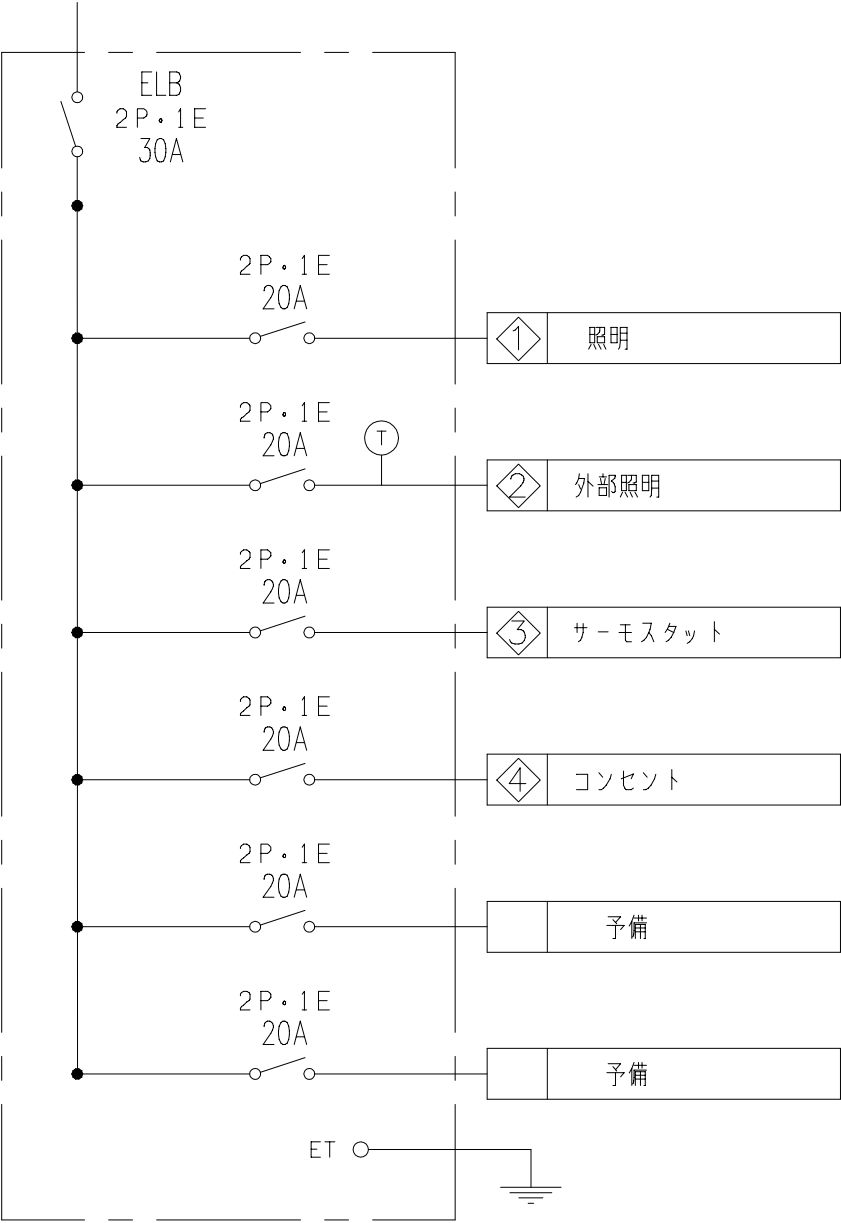
特記事項

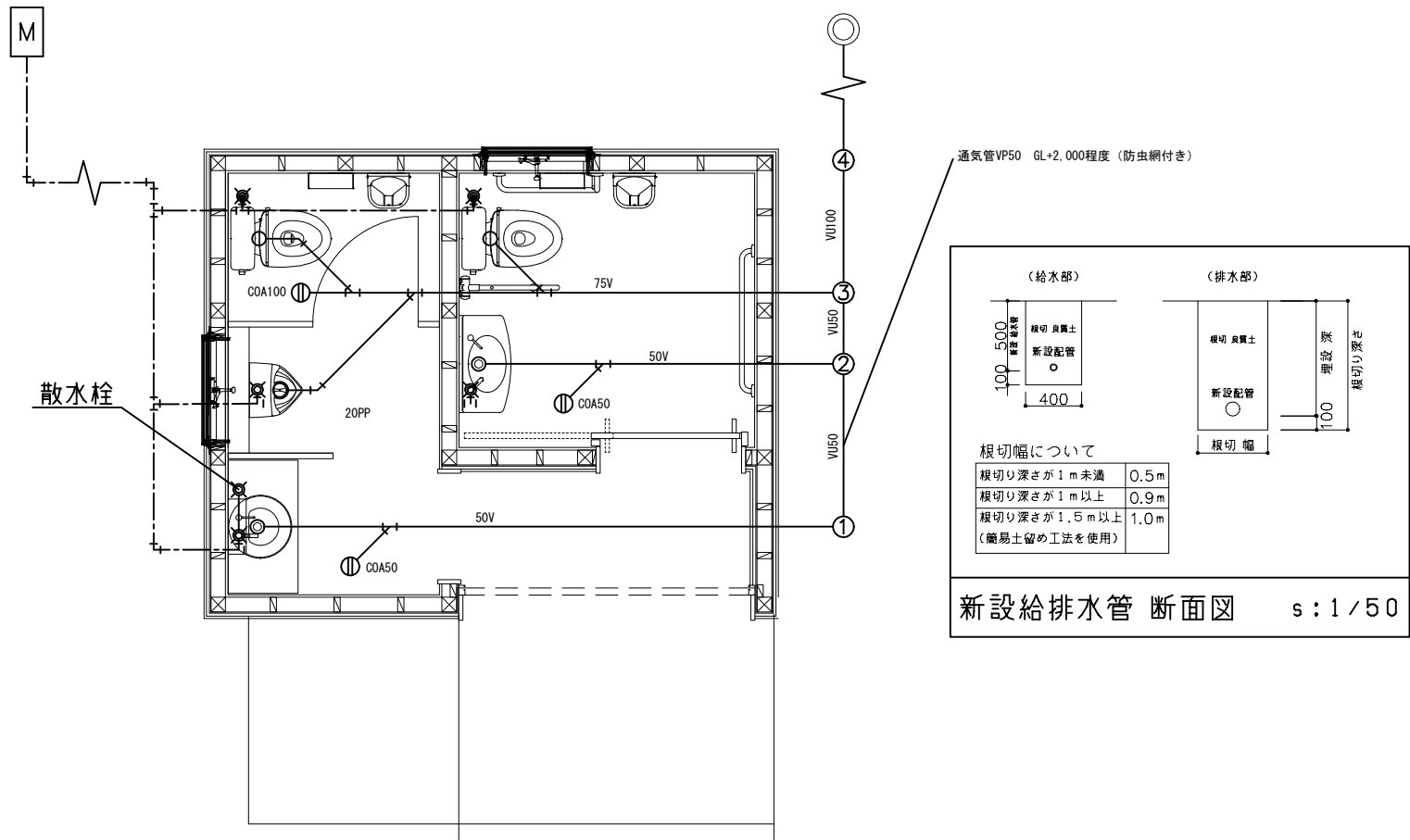
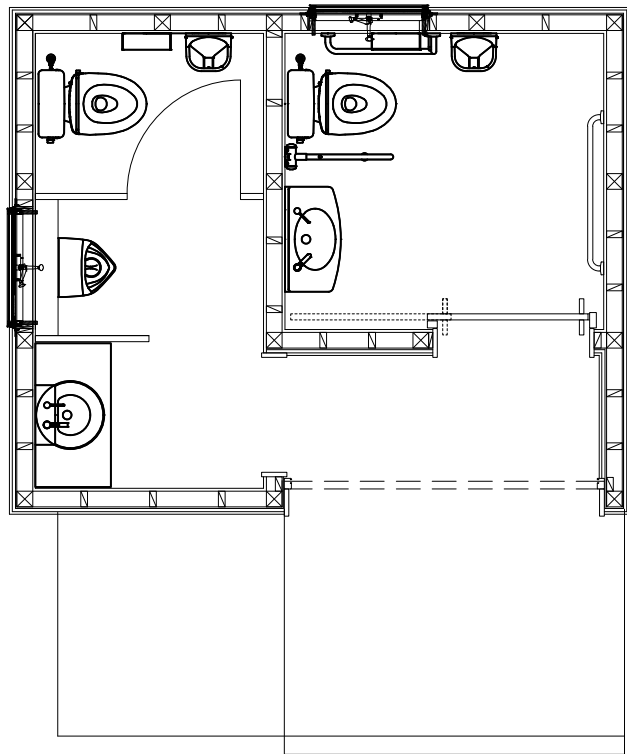
- ・屋外配管はH I V E管とする。
- ・壁内配線はP F 管にて保護すること。

分電盤 （参考品番：BQWB3333）



凡 例	
Ⓢ	人感センサー親機 参考型番：WTK2411K
Ⓢ	人感センサー子機 参考型番：WTK2911K
Ⓢ	1P15A ET H: 300 (盗電防止カバー付)
Ⓢ	屋外用人感センサー 参考型番：WTK4431
A	LED照明器具 露出 FL20W 相当 参考型番：XFX410NEN
B	LED照明器具 露出 FLR40W 相当 参考型番：XFX200NEW
Ⓢ	LEDブラケット 防雨型 (参考型番：LGW80365)
—	EM-EEF1.6-3C
—	EM-EEF2.0-3C
T	24時間式タイムスイッチ 分電盤内に取付 参考型番：TB11N
WHM	メーターボックス (参考型番：BQKN8315SK)





※COA50(2か所)は掃除口兼点検口とする。

衛生器具（備品） 機器表

器具機器名称	参考品番及び仕様	数量	適用
洋風大便器	便器（CS597BCS）タンク（SH596BAYR） 便座（TCF116）	2	多目的 男子
小便器	UFH507CR	1	男子
洗面器	洗面器（L270CM）水栓（TLC11AR）給排水：床	1	多目的
手洗器	手洗器（LS721CM）水栓（TLC11AR）給排水：床	1	男子
紙巻器	YH702	2	多目的 男子
固定手摺(1)	T112CL10	1	多目的
固定手摺(2)	T112C10	1	多目的
可動手摺	T112HK7R	1	多目的
化粧鏡	YM3580FC	1	多目的
化粧鏡	YM4560F	1	男子
ベビーチェア	YKA15S	2	多目的 男子
補助便座	EWC401S	1	多目的
幼児用踏み台	Richell トイレサポートステップ	1	多目的

枳一覧表

番号	名 称	サイズ	深さ	蓋	備考
1	インバート枳	150φ*100	500	塩ビ	小口径塩ビ枳
2	インバート枳	150φ*100	510	塩ビ	小口径塩ビ枳
3	インバート枳	150φ*100	540	塩ビ	小口径塩ビ枳
※ 4	インバート枳	150φ*100	560	塩ビ	小口径塩ビ枳
	インバート枳	300φ*100	900	塩ビ	既存

※ 既存排水管深さに合わせる